

夏の経済教室2025

経済視点で考える近世 江戸時代

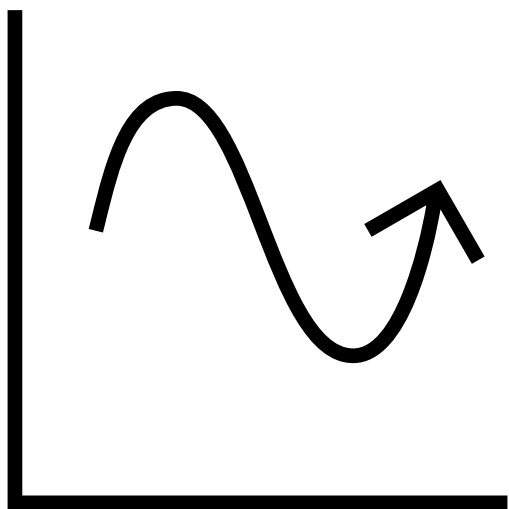


歴史的分野 提案

さいたま市立白幡中学校 市川 慶太

「経済」は常に変動し、予測はできても未来を見ることはできない
ことを考えれば、VUCA時代に「経済」を学ぶことは非常に意味がある

経済



÷

VUCA

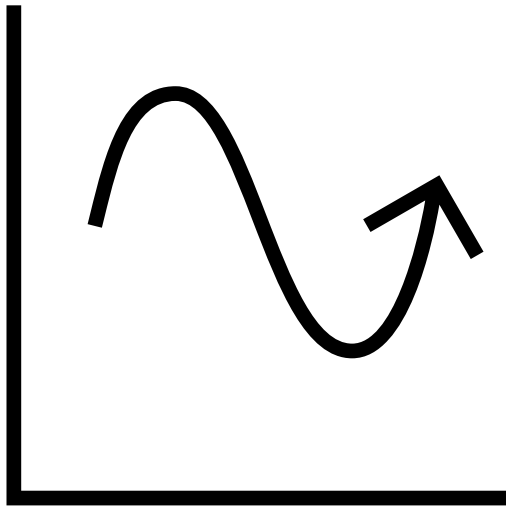


今回は、近世「江戸時代」を、どのように経済を教えるか
あるいは経済視点からどのように深い理解につなげるか

経済

×

江戸時代

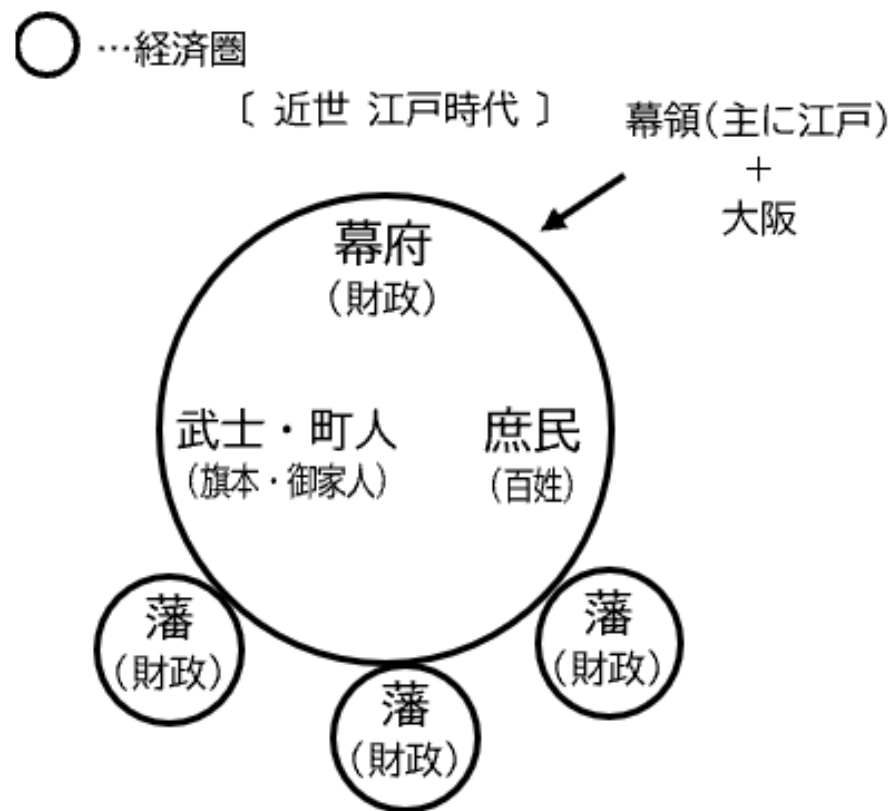


さて、歴史の中で「経済」を教える時に、教師側が理解していないといけなことがります

その時代の経済を成り立たせている
前提条件

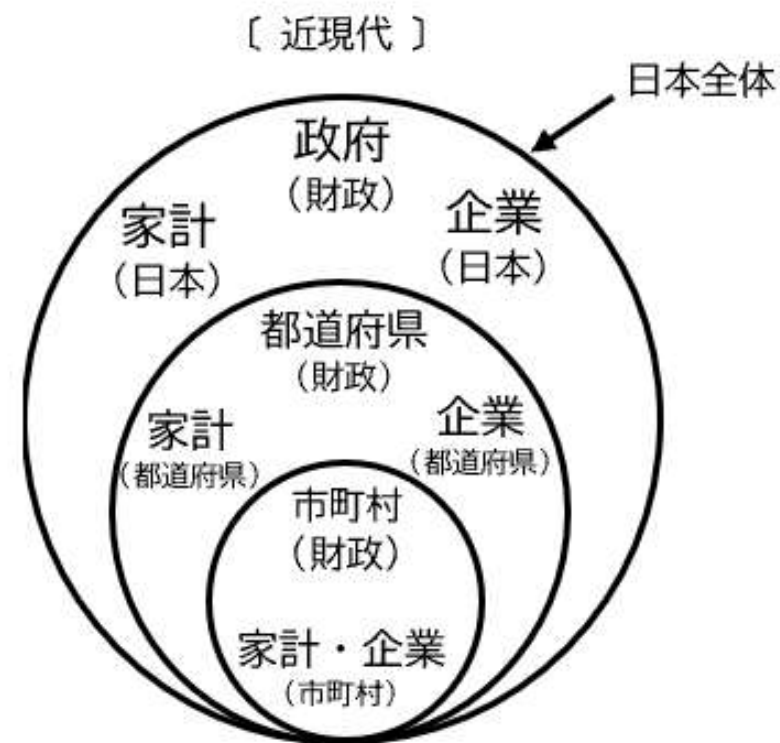
その時代の経済を成り立たせている 前提条件

江戸



近代

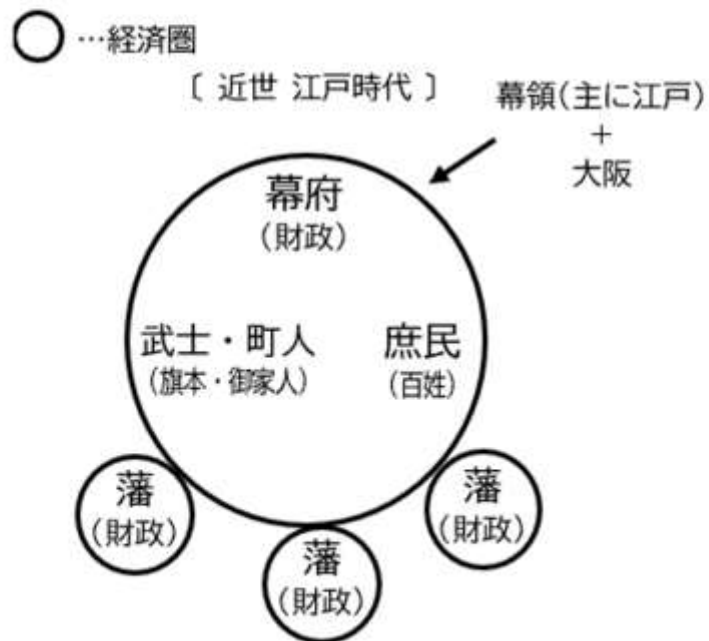
明治



「前提条件がどのように変化しているのか?」「今までの前提条件と何が違うのか?」
という批判的な思考を常に働かせることが、各時代の歴史の中で経済的な内容を
扱う時の肝であり、これからの社会の経済を考える上でも大切になっていく

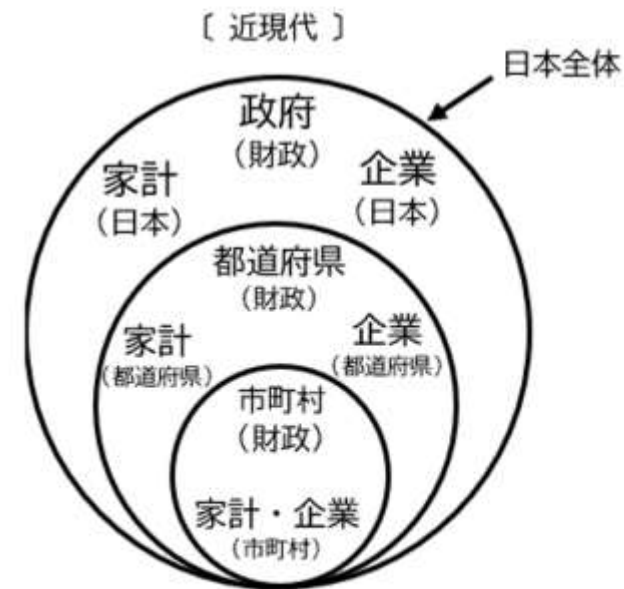
その時代の経済を成り立たせている 前提条件

江戸



近代

明治



中学生にとって難解な18世紀の「三大改革」に関連する授業実践

この時代では、未知の出来事に対して、
3人がどのように向き合って政策をしたのか。



近世の単元計画（全16時間）

三大改革での問い(小単元) 9時間目-11時間目

なぜ、この18世紀に改革が続いて行われたのか。
その成果はどうだったのか。



Q.なぜ、17世紀ではなく18世紀に改革が続いたのか。

Q.それぞれの改革に違いはあったのか。各改革にはどんな意図があったのか。

Q.それぞれの改革は成功だったのか、失敗だったのか。

Q.幕府の改革が続く中で、庶民の生活はどんな変化や成果があったのか。

18世紀の「三大改革」を経済視点から捉えるための考え方

国内総生産＝国の1年間の経済の大きさ

$$\text{GDP} = C + I + G + (EX - IM)$$

The diagram illustrates the components of GDP. Below the equation, five labels are positioned: '消費' (Consumption) under 'C', '投資' (Investment) under 'I', '財政' (Government) under 'G', '輸出' (Exports) under 'EX', and '輸入' (Imports) under 'IM'. Arrows point from each label to its corresponding variable in the equation. The label '財政' is also followed by '(支出)' (Expenditure) in parentheses.

消費 投資 財政
(支出) 輸出 輸入

江戸時代で、経済について考える時に重要なものは？

国内総生産＝国の1年間の経済の大きさ

$$\text{GDP} = C + I + G + (EX - IM)$$

消費 投資 財政 輸出 輸入

(支出)

The diagram illustrates the components of GDP. The equation is $\text{GDP} = C + I + G + (EX - IM)$. Below the equation, the Japanese labels are: 消費 (Consumption) under C, 投資 (Investment) under I, 財政 (Government Spending) under G, 輸出 (Exports) under EX, and 輸入 (Imports) under IM. Arrows point from each label to its corresponding variable in the equation. The label 財政 is also followed by (支出) (Expenditure) in parentheses.

新田開発などの投資(I)や長崎貿易などの輸出入(EX/IM)が限定的にはあったが、大きく経済を動かしたのは「国内消費」と「財政支出」であった時代

国内総生産 = 国の1年間の経済の大きさ

$GDP = C + I + G + (EX - IM)$

消費 投資 財政 (支出) 輸出 輸入

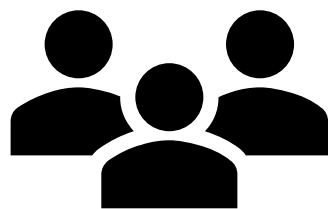
The diagram shows the GDP equation $GDP = C + I + G + (EX - IM)$. Below the equation, five Chinese labels are aligned with the variables: '消費' (Consumption) under C, '投資' (Investment) under I, '財政 (支出)' (Government Spending (Expenditure)) under G, '輸出' (Exports) under EX, and '輸入' (Imports) under IM. Arrows point from each label to its corresponding variable in the equation. The labels and arrows for '投資', '輸出', and '輸入' are faded, while those for '消費' and '財政 (支出)' are in solid black.

江戸の三大改革は、この2つがポイントになる

$$GDP = C + G$$

消費

武士・農民・商人



経済政策

- ①米価対策
- ②貨幣改鑄

財政 (支出)

武士への俸禄
町の復興

江戸幕府で「経済」を扱うことの良さは何か

公民「経済」

財政政策



政府

金融政策



日銀

歴史「江戸」

財政政策＋金融政策



江戸幕府

非常にシンプルで、中学生には理解しやすい

公民「経済」

財政政策



政府

金融政策



日銀

歴史「江戸」

財政政策＋金融政策



江戸幕府

この近世での「アブダクション推論」

—— 生徒にとっての意外な事実 ——

三大改革を行った要因・原因は

“ 経済 ”

元禄時代は江戸時代で、最も経済成長した時期

庶民の消費が拡大された時代

都市の発展
(上方・町人文化)

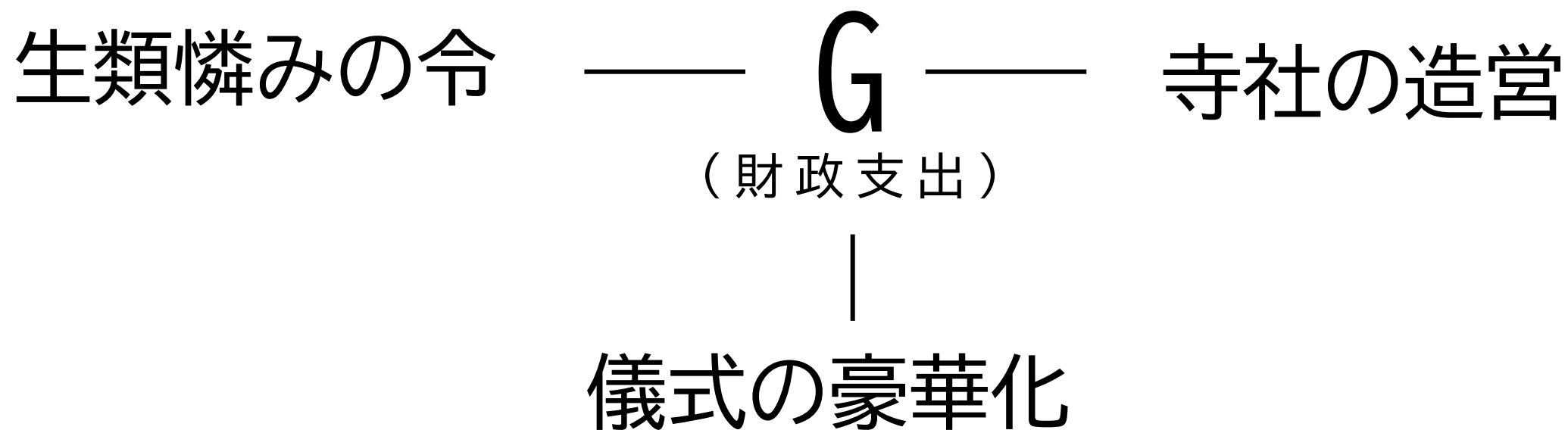
— C —
(消費)

貨幣経済の浸透

ぜいたく品の流行
(着物、浮世絵、歌舞伎など)

一方で、幕府もかなり財政支出をした結果でもある

綱吉の政策によって幕府財政が悪化



そこで綱吉時代では財政を回復させるために、貨幣改鑄を行う

図表1:元禄の改鑄「慶長金と元禄金の概要」 出典 滝沢武夫「近世貨幣表」「日本歴史大辞典4p305

	重量	金含有率	金含有量	鑄造量（両）
慶長金（小判・一分判）	4.76 匁	86.79%	4.13 匁	14,727,055
元禄金（小判・一分判）	4.76 匁	57.36%	2.73 匁	13,936,220

慶長金100両と元禄金101両で交換

幕府財政
500万両 ↑

貨幣流通量
増加 ↑

「貨幣の出目」と「消費の増加」

図表1:元禄の改鋳「慶長金と元禄金の概要」 出典 滝沢武夫「近世貨幣表」「日本歴史大辞典4p305

	重量	金含有率	金含有量	鑄造量 (両)
慶長金 (小判・一分判)	4.76 匁	86.79%	4.13 匁	14,727,055
元禄金 (小判・一分判)	4.76 匁	57.36%	2.73 匁	13,936,220

慶長金100両と元禄金101両で交換

幕府財政
500万両 ↑

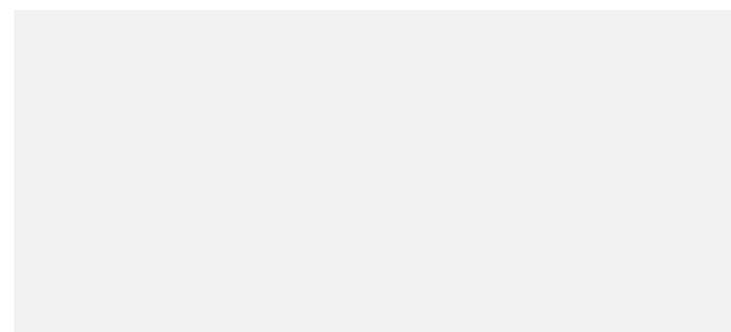
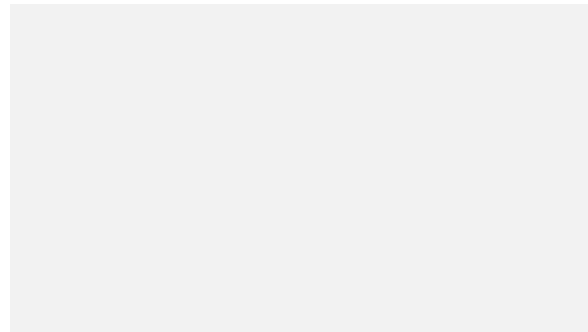
貨幣流通量
増加 ↑

その後、綱吉時代では、度重なる災害の復興費で再び財政悪化していく

図表1:元禄の改鋳「慶長金と元禄金の概要」 出典 滝沢武夫「近世貨幣表」「日本歴史大辞典4p305

	重量	金含有率	金含有量	鑄造量（両）
慶長金（小判・一分判）	4.76 匁	86.79%	4.13 匁	14,727,055
元禄金（小判・一分判）	4.76 匁	57.36%	2.73 匁	13,936,220

慶長金100両と元禄金101両で交換



その後、新井白石の「正徳の治」は経済を理解するのに重要

図表2: 正徳の改鑄「元禄金銀と正徳金銀概要」

	金含有率	銀含有率
元禄金・銀 (1695)	57.36%	64.00%
正徳金・銀 (1714)	84.29%	80.00%

元禄金100両と正徳金51両で交換

幕府財政
悪化維持

「貨幣の質を戻す」ことが目的であり、
「貨幣による出目を得る」ことを目的にしてい

図表2: 正徳の改鑄「元禄金銀と正徳金銀概要」

	金含有率	銀含有率
元禄金・銀 (1695)	57.36%	64.00%
正徳金・銀 (1714)	84.29%	80.00%

元禄金100両と正徳金51両で交換

幕府財政
悪化維持

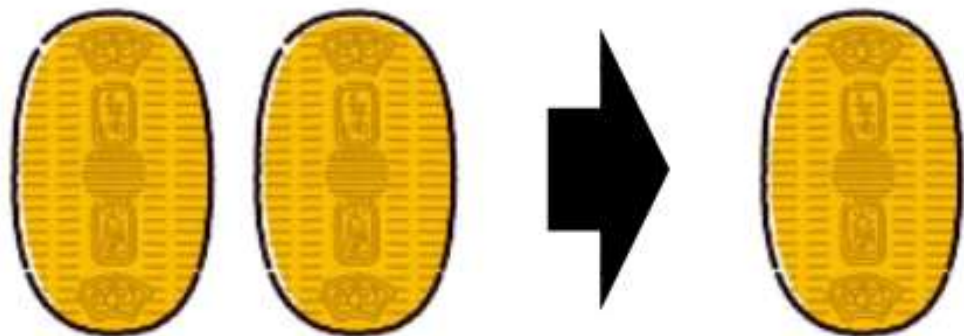
庶民側の視点に立つと、消費に変化が出る

元禄金100両と正徳金51両で交換

図表3：三井越後屋本店の売上高推移

2枚の金貨

1枚の金貨



別紙参照

貨幣流通量
減少↓

経済低迷

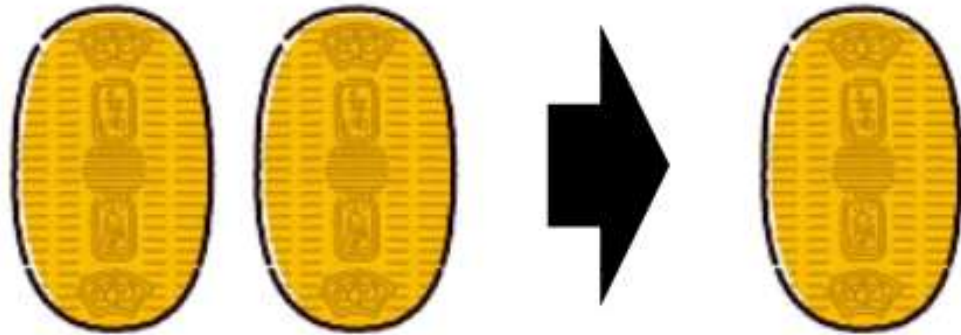
「財政悪化は維持」と「庶民の消費縮小」

元禄金100両と正徳金51両で交換

図表3：三井越後屋本店の売上高推移

2枚の金貨

1枚の金貨



別紙参照

貨幣流通量
減少↓

経済低迷

財政悪化・経済低迷しているというタイミングで、8代将軍
の吉宗による「享保の改革」が行われる



8代将軍吉宗にとっての未知の出来事とは何か。

**初めて人口増加が停滞が始まり
自然な経済成長が鈍化する兆しが見え始めた**



その未知の出来事に対して、吉宗はどのように向き合って
政策を打ち出したか。

財政を立て直すための基本的な考え方

支出(歳出)を減らし + 収入(歳入)を増やす

政策の効果

政策の効果

誰がどの政策をやったかではなく、各改革の政策を多面的・多角的な視点から政策評価することに重点を置く授業

【支出(歳出)の面】

- ①倭約令(武士に質素倭約を命ずる、自身も木綿の服を着る)
- ②勘定奉行の仕事を財政担当と裁判担当に分けて、財政に集中させる。
- ③裁判は「公事方御定書(裁判の基準)」を設けて効率化を図る。
- ④「目安箱」を設置して民衆の意見を取り入れつつ、良い政策の効率化を図る。
- ⑤町火消しを組織させて江戸の防災を強化する。(火事が起こると復興にお金がかかる)
- ⑥大奥のリストラ *大奥とは将軍の妻候補を住まわせているところ

【収入(歳入)の面】

- ①上米の制(大名に1万石につき 100 石の米を幕府へ納めさせる。代わりに参勤交代の日数を1年→半年へ短縮)
- ②更なる新田開発→享保 7 年:404 万石→享保 21 年:457 万石(14 年間で 53 万石増)
- ③年貢米の徴収方法を収穫高に応じていたものを一定量に変更(安定した税收確保)
- ④年貢率を「四公六民」から「五公五民」に変更する[増税]→年貢収納高 132 万石→180 万石

【その他の面】

- ①日常生活に役立つ学問(実学)や天文学や医学などを勧め、洋書などの輸入の制限を緩める。
- ②サツマイモの栽培普及を図り、飢饉に備えさせる。商品作物の栽培も勧める。(産業活性化)
- ③新井白石が改鑄した高品質の正徳金銀を引き続き使用する。(1736 年に改鑄):図表 5
- ④1732 年に享保の大飢饉が起こる。(西日本全域で大凶作。餓死者 94 万人?(諸説あり))

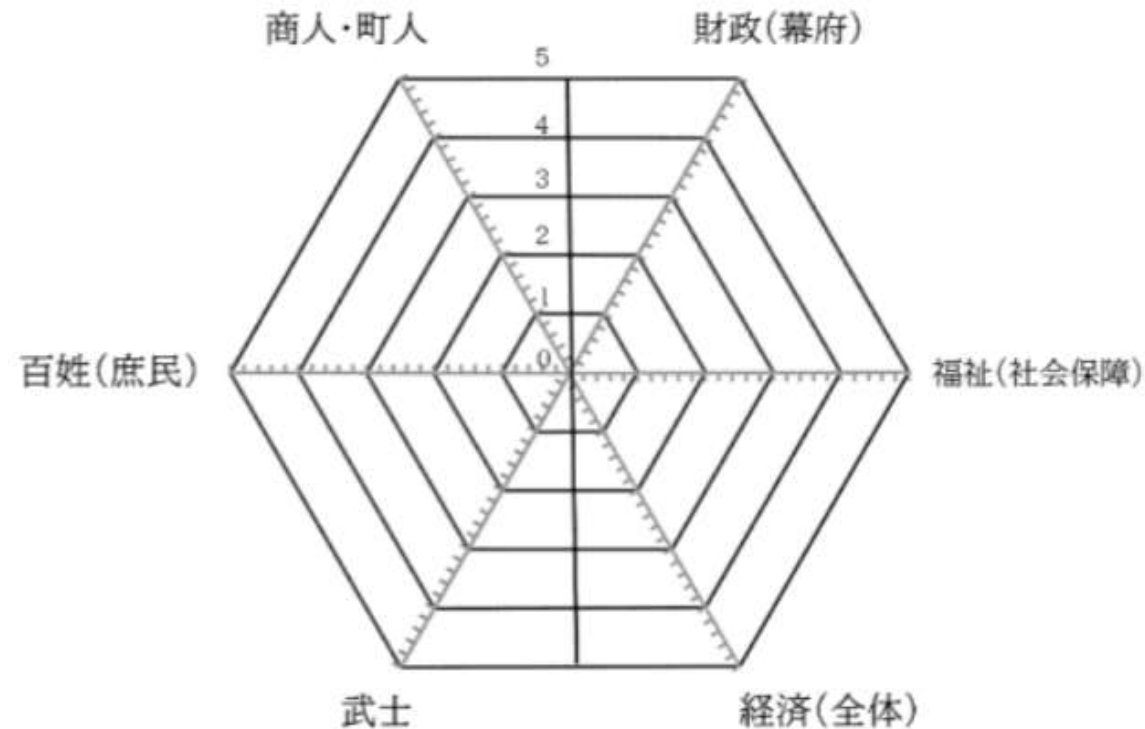


各改革の政策が、各階層、各分野にどんな効果や影響を与えたのか
を評価することで、現代の政治への政策評価にもつながる

享保の改革の政策評価

〔左:多角的な視点〕

〔右:多面的な視点〕



田沼意次にとっての未知の出来事とは何か。

米を中心とした経済体制の限界



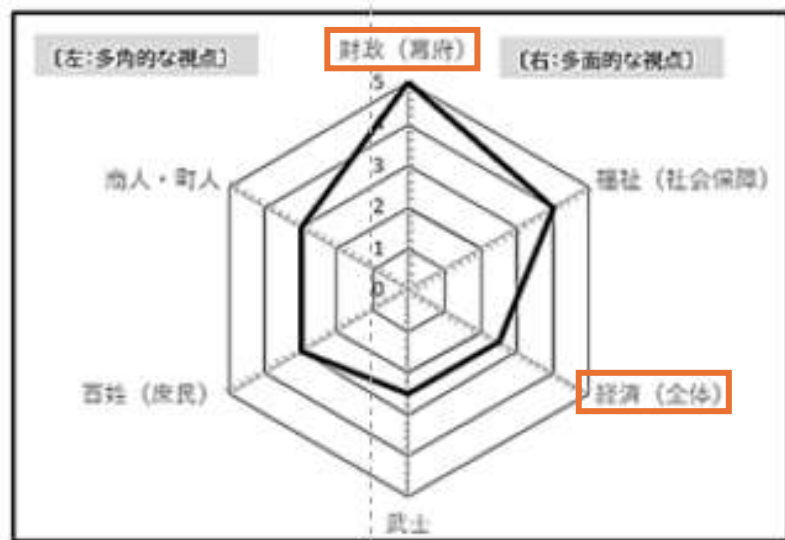
松平定信にとっての未知の出来事とは何か。

飢饉や都市の困窮による社会不安 米を中心とした経済体制の財政の立て直し

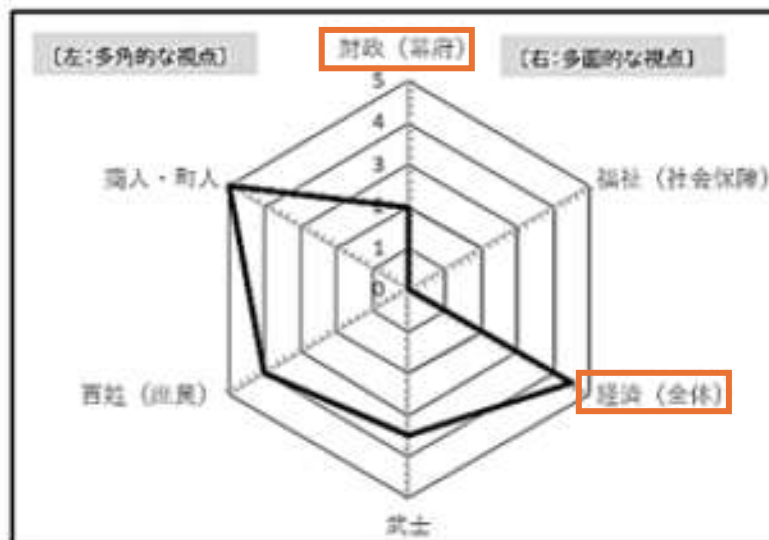


18世紀の各改革を評価すると、共通性が見えてきます

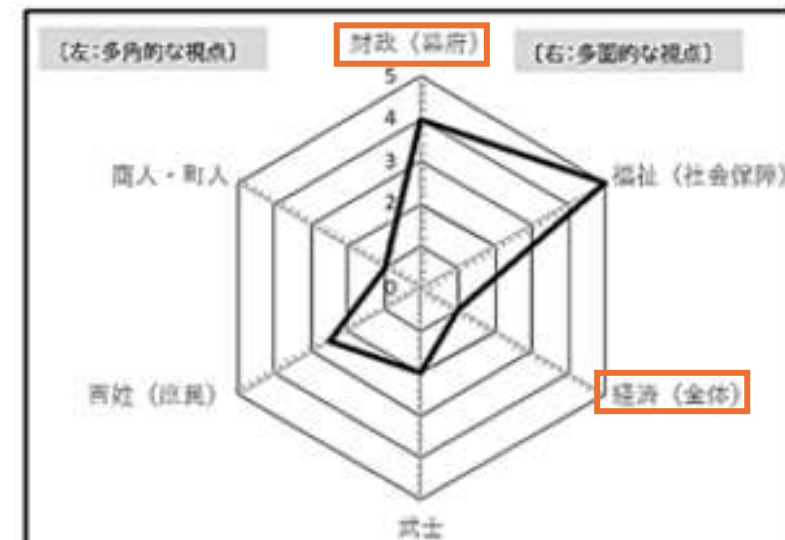
享保の改革



田沼の政治



寛政の政治



幕府財政が回復すると、経済（幕府経済圏）は悪化して
幕府財政が悪化すると、経済（幕府経済圏）は改善される

実践の一部ですが、何か気になることがあればいつでもご連絡頂ければと思います。皆さんの教材研究の参考になれば幸いです。



夏の経済教室2025

E N D

歴史的分野 提案

さいたま市立白幡中学校 市川 慶太